令和８年度

事　業　計　画　書

社会福祉法人　やまなみ会

インターワーク

就労継続支援Ｂ型事業

生活介護事業

目　　次

１．　はじめに　・・・・・1

２．　施設理念　・・・・・1

３．　重点項目　・・・・・1

４．　各事業計画　・・・・・2

５．　行事予定　・・・・・2

６．　研修予定　・・・・・3

インターワーク事業計画

1　はじめに

利用者の障害の特性により出来る事が限られた中でも、状況を見極めながら本人のできることを見つけ、自信につながるような支援を目指します。その為にも地域の協力を得ながら作業確保を行い、施設内での安定した就労の場を提供できるような環境づくりを目指します。

また、高齢化によりサービスの見直しも増えている状況なので、支援学校や相談支援事業所との連絡を密にし、新規利用者獲得に取り組みます。

2　施設理念

生命の尊厳	利用者一人ひとりをかけがえのない存在として大切にします。
利用者主体	利用者の個性を重んじ、主体性・可能性を尊びます。
人権尊重	利用者に対するいかなる差別・虐待・人権侵害も許さず、人としての権利を尊重します。
社会参加	利用者が一市民として、社会生活できるように支援します。
働く喜び	利用者が生産を通じて勤労の喜びを実感できるよう支援します。
経営の効率化	利用者の安定した生活が継続できるよう、効率的な経営を目指します。

3　重点項目

- 新規利用者の獲得
  利用者の高齢化が進み、作業受注にも影響が出てきている。支援学校・病院・相談支援事業所との連絡を密にし、新規利用者獲得に取り組む。
- 健康管理の徹底
  朝礼時に健康チェックを実施し、利用者の健康状態の把握を行い、早めの対応を行う。
- 自社製品の販売拡大
  販売会には積極的に参加し、自社製品のアピール、売上向上に努める。
- 緊急時における業務継続の推進
  災害・感染症に備え、備品、備蓄の整備と定期的な点検を行う。

４　各事業計画

(1)　　就労継続支援Ｂ型事業（定員２０名　現員１８名）

工賃アップに繋がる作業単価・自社製品販売方法の見直し、やりがいのある環境づくりに努める。また、物価高騰等の対策のため、日々の活動の中での節約・節電に努める。

○　外注作業

・　委託者のニーズに応える人材育成と技術面のスキルアップ。

○　食品加工事業

・　販売会等での商品アピールと販売経路拡大・売上の向上。

○　珈琲事業

・　自家焙煎の良さをテイクアウトコーヒーや販売会を通して拡大。
ドンゴロス製品等も展示販売し、商品の努め売上向上に努める。

(2)　　生活介護事業（定員１０名　現員５名）

在籍する方の高齢化や障がいの重度化が進む中、一人ひとりの利用者が安心で安全な作業に参加できるように、常に身体・精神状態を把握し、記録を残すことはもちろんの事、グループホーム職員との連携を図り、日中や夜間の情報共有に取り組む。また、近隣の耕作地を利用して収穫の楽しめる野菜の植え付け等の活動を行い、利用者の安定した生活が送れるように努めていく。

５　行事予定

イベント行事の機会を積極的に取り入れ、楽しみが持てるよう努める。

４月	お花見（手作り弁当）
５月	スタミナ会（バーベキュー）
７月	土用の丑の日（ウナギ）
９月	秋の味覚（秋刀魚炭火焼）
１０月	収穫祭
１２月	餅つき、クリスマス会、忘年会
１月	どんどや・鏡開き
２月	節分（恵方巻）
３月	ひな祭り（ちらし寿司）

6　研修参加予定

施設外研修		施設内研修	
就労協施設長・職員研修会	職員	職員会議（毎月）	全職員
熊本県障害者虐待防止権利擁護研修	職員	虐待防止委員会（年 2 回以上）	全職員
成年後見制度利用促進研修会	職員	身体拘束等適正化委員会（年 2 回）	全職員
福祉サービス苦情解決事業研修会	職員	災害訓練	全職員
食品管理衛生者講習会	職員	火災訓練	全職員
熊本県セルプセンター先進地視察研修	職員		